

災害データ検索の操作方法

① ホームページトップ画面



「災害データ検索」をクリック

② 災害データ検索画面



※
労働災害発生状況の項目をクリック
⇒以下の②-i 画面へ

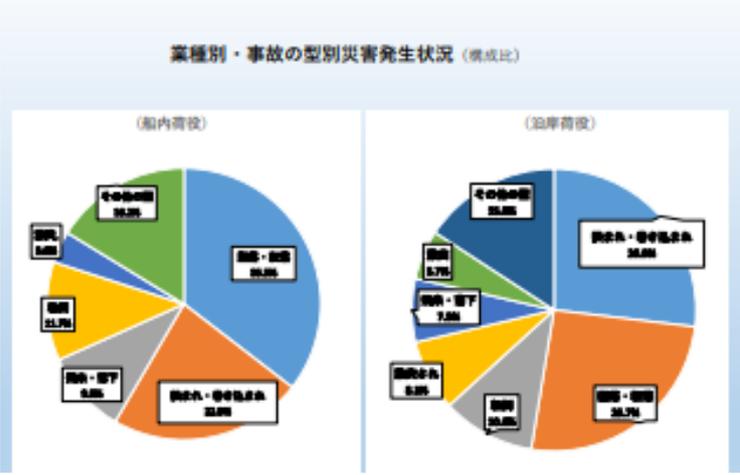
※※
労働災害詳細データをクリック
⇒以下の②-ii 画面へ

※※※
労働災害事例検索をクリック
⇒以下の②-iii 画面へ

②- i 項目別労働災害発生状況画面

2.業種別・事故の型別災害発生状況 (本欄実数、右欄比率)

	船内荷役		沿岸荷役		港湾運送関連		計	
墮落・転落	197	35.5	14	25.7	44	32.4	425	30.1
転倒	65	11.7	60	10.6	12	8.8	263	11.6
衝突	21	3.8	32	5.7	11	8.1	71	5.0
陥没・落下	55	9.9	41	7.3	9	6.5	113	8.0
暴風・吹掃	16	2.9	20	3.5	1	0.7	39	2.8
衝突され	26	4.7	46	8.1	8	5.9	90	6.4
倒まれ・巻き込まれ	127	22.9	152	26.9	34	25.0	354	25.1
切れ・こすれ	6	1.1	5	0.9	6	4.4	19	1.3
踏み歩き	0	0.0	2	0.4	0	0.0	4	0.3
おぼれ	1	0.2	1	0.2	0	0.0	4	0.3
高温・低温のものとの接触	1	0.2	5	0.9	0	0.0	6	0.4
有害物との接触	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
感電	2	0.4	1	0.2	0	0.0	3	0.2
爆発	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
溺死	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
火災	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.1
交通事故	1	0.2	4	0.7	1	0.7	6	0.4
動物の反動・無理な動作	28	5.0	44	7.8	8	5.9	90	6.5
その他	4	0.7	6	1.1	0	0.0	12	0.9
計	555	100.0	505	100.0	136	100.0	1411	100.0



②- ii 労働災害詳細データ抽出画面

Excel データ。
分析・加工が可能。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
監理番号	①船種	②年	③月	④日	⑤種	⑥時	⑦年齢	⑧性別	⑨船種	⑩規模	⑪乗組	⑫作業	⑬関連機	⑭品名	⑮荷役	⑯事故
23027	大阪	平成23年	2	火曜	14	40~49歳	男性	在来船	19~199人	60~99人	沿岸	作業				動物の反動・無理な動作
23028	大阪	平成23年	2	火曜	12	30~39歳	男性	在来船	100~200人	60~99人	船内	乗組	積貨取置			乗組
23029	大阪	平成23年	2	木曜	8	30歳未満	男性	RO/RO船	19~199人	30~49人	沿岸	作業	トレーラー	積貨取置	コンテナ	⑫乗れ・乗れ
23030	兵庫県	平成23年	1	水曜	13	30~39歳	男性	コンテナ船	19~199人	100~299人	船内	作業	ガンリークレーン	その他	コンテナ	⑫乗れ・乗れ
23031	兵庫県	平成23年	1	水曜	6	60歳以上	男性		100~200人	10~29人	沿岸	作業	フォークリフト	積貨取置	荷物	⑫乗れ・乗れ
23032	兵庫県	平成23年	2	水曜	14	40~49歳	男性		19~199人	60~99人	積取・積込・積戻	フォークリフト	バナナ			⑫乗れ・乗れ
23033	兵庫県	平成23年	3	水曜	10	60~69歳	男性		30年以上	100~299人	積取・積込・積戻	フォークリフト	その他	コンテナ		⑫乗れ・乗れ
23034	兵庫県	平成23年	3	月曜	8	30歳未満	男性		5~100人	60~99人	沿岸	作業	スタッドレスタイヤ			乗組・乗組
23035	中国	平成23年	3	月曜	10	60~69歳	男性	在来船	19~199人	10~29人	沿岸	積取	移動式クレーン	積管・積材	ばら物	⑫乗れ・乗れ
23036	中国	平成23年	3	金曜	14	40~49歳	男性	コンテナ船	5~100人	10~29人	船内	作業		その他	コンテナ	乗組・乗組
23037	九州	平成23年	2	水曜	9	60歳以上	男性	在来船	100~200人	30~49人	沿岸	積取	フォークリフト	積管・積材	素材	⑫乗れ・乗れ
23038	九州	平成23年	3	水曜	19	40~49歳	男性	コンテナ船	200~299人	100~299人	船内	作業				乗組
23039	九州	平成23年	3	土曜	10	60~69歳	男性	在来船	30年以上	60~99人	沿岸	作業	移動式クレーン	積管・積材	積物	⑫乗れ・乗れ
23040	九州	平成23年	3	土曜	9	60~69歳	日産	在来船	5~100人	100~299人	船内	作業	移動式クレーン	積料	積物	乗組・乗組
23041	沖縄	平成23年	2	月曜	17	40~49歳	日産		5~100人	30~49人	沿岸	作業	フォークリフト	積物	その他	⑫乗れ・乗れ
23042	沖縄	平成23年	2	火曜	10	40~49歳	男性		200~299人	60~99人	沿岸	積取/積込/積戻	移動式クレーン	積管・積材	乗物	⑫乗れ・乗れ
23043	北海道	平成23年	6	水曜	19	30~39歳	男性	在来船	100~200人	100~299人	船内	乗組	天吊クレーン	積料	ばら物	乗組・乗組
23044	東北	平成23年				不明	男性	不明			船内					動物の反動・無理な動作
23045	日本海	平成23年	4	月曜	9	40~49歳	男性	在来船	200~299人	100~299人	沿岸	乗組	移動式クレーン	積管・積材	乗物	⑫乗れ・乗れ
23046	日本海	平成23年	4	土曜	8	40~49歳	男性	在来船	200~299人	100~299人	船内	乗組	積貨取置	積木	素材	乗組
23047	日本海	平成23年	4	日曜	11	60~69歳	男性	在来船	200~299人	100~299人	船内	乗組	フォークリフト		積物	乗組・乗組
23048	日本海	平成23年	6	月曜	14	60歳以上	男性	RO/RO船	30年以上	10~29人	積取・積込・積戻					動物の反動・無理な動作
23049	千葉	平成23年	6	水曜	9	30~39歳	男性	在来船	100~200人	100~299人	船内	作業	積貨取置	積木	素材	乗組
23050	東京	平成23年	4	火曜	17	60~69歳	男性	コンテナ船	100~200人	100~299人	船内	作業		その他	コンテナ	乗組・乗組
23051	東京	平成23年	5	火曜	10	30歳未満	男性	コンテナ船	19~199人	100~299人	船内	作業	ガンリークレーン	その他	コンテナ	⑫乗れ・乗れ
23052	神奈川県	平成23年	4	水曜	1	30~39歳	男性	コンテナ船	5~100人	60~99人	船内	作業	トレーラー	その他	コンテナ	陥没・落下
23053	神奈川県	平成23年	4	金曜	23	60歳以上	日産	コンテナ船	100~200人	60~99人	船内	作業		その他	コンテナ	陥没・落下

②-iii 災害データ検索画面

災害データ検索 version II

整理番号

総支部 北海道 東北 日本海 千葉 東京 神奈川 東海 大阪
 兵庫 中国 四国 九州 沖縄

発生年 ~ 月 日 時

年齢 30歳未満 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60歳以上 不明

雇用形態 常用 派遣 日雇

経験年数 1年未満 1年~5年未満 5年~10年未満 10年~20年未満 20年~30年未満
 30年以上 不明

事業規模 1~9人 10~29人 30~49人 50~99人 100~299人 300人~
 不明

船型 コンテナ船 RO/RO船 存来船 はしけ その他

業種 船内 沿岸 はしけ いかだ 検査・検定・鑑定 関連 その他

作業職種 船内荷役作業主任者 フォアマン 沿岸荷役主任者 運転者 合図者
 玉掛け者 検査 検定 鑑定 ラッシャー 清掃 整備員
 作業員 その他

関連機械 揚貨装置 天井クレーン ガントリークレーン トランスファークレーン
 移動式クレーン フォークリフト ストラドルキャリアー ショベルローダー
 ブルドーザー クラムシェル トラクターショベル フォークローダー
 トレーラー その他

品名 原木 炭材 合板 串 鋼管・鋼材 バナナ くず鉄
 冷凍魚 鉱石 石炭 チップ 雑貨類 原糖 飼料
 ロール紙 こく物 その他

荷役等 素材 貨物 ベール 棒物 束物 ばら物 積物 缶物
 棒物 コンテナ 串 その他

事故の型 墜落・転落 転倒 衝突 飛来・落下 崩壊・倒壊 激突され
 はさまれ・巻き込まれ 切れ・こすれ 踏み抜き おぼれ
 高圧・低圧のものとの接触 有害物等との接触 感電 爆発 破裂 火災
 交通事故 動作の反動・無理な動作 その他

起因物 動力機械 物上げ装置・運搬機械 その他の装置等 仮設物・建築物・構築物等
 物質・材料 荷 環境等 その他

発生状況
 原因 キーワードを入力してください OR (いずれかに一致) AND (すべてに一致)
 対策 ※キーワードが複数ある場合はスペースまたはカンマ区切りで入力してください

検索事項を入力し、
データ検索をクリック
 ⇒検索結果一覧画面へ

【検索結果一覧画面】

検索結果: 203件 [1件~10件] 発生年が新しい ▼

整理番号	総支部	業種	経験年数	事故の型	起因物	詳細
2143	九州	船内	1年未満	墜落・転落	物上げ装置・運搬機械	詳細
2141	中国	船内	30年以上	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	詳細
2139	兵庫県	船内	20年~30年未満	墜落・転落	荷	詳細
2136	大阪	船内	1年未満	墜落・転落	起因物 その他の装置等	詳細
2135	大阪	船内	1年未満	墜落・転落	その他の装置等	詳細
2092	神奈川	船内	不明	墜落・転落	起因物 物質・材料	詳細
2101	大阪	船内	20年~30年未満	墜落・転落	起因物 荷	詳細
2094	東海	船内	5年~10年未満	墜落・転落	起因物 荷	詳細
2093	東海	船内	5年~10年未満	墜落・転落	起因物 仮設物・建築物・構築物等	詳細
2085	日本海	船内	20年~30年未満	墜落・転落	起因物 仮設物・建築物・構築物等	詳細

◀ 前へ 次へ ▶

閲覧したい事例の**詳細**をクリック
 ⇒事例詳細画面へ

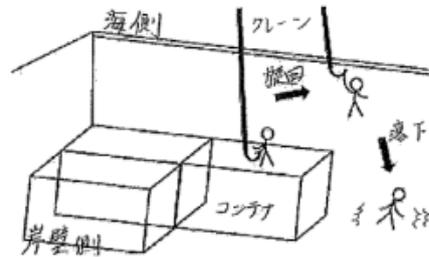
【事例詳細画面】

災害事例 (2143)

(業種)	船内	(年齢)	30歳未満
(事故の型)	墜落・転落	(経験年数)	1年未満
(起因物)	物上げ装置・運搬機械	(作業職種)	作業員
(休業見込み)		(関連機械)	揚貨装置
		(品名)	その他
		(荷姿等)	その他

発 生 状 況
被災者は船内にコンテナを積み込み後、船内にてクレーンのフックを外し、クレーンの巻上げに備えて吊り具のブレを防ぐため両手で吊り具を保持していた。デッキマンが船内の安全確認後クレーンオペレーターに無線で巻き上げを指示、巻き上げを開始した直後にフックの先端が被災者の右手の革手袋の隙間に入り込み体全体が吊上げられた。船内からの声で異常に気づき直ちにクレーンを停止したが、停止のはずみで手袋からフックが外れ、被災者は約6mの高さから落下し、船底に右足から着地しそのまま倒れ腰などを強打した。
原 因
<ul style="list-style-type: none"> ・コンテナからの墜落防止措置を行っていなかった。 ・被災者が吊り具を保持することに集中してクレーンフックの位置を確認していなかった。 ・作業員相互の連絡調整が十分に行われていなかった。
対 策
<ul style="list-style-type: none"> ・コンテナの上で作業を行う場合は、ポールを立てロープを張るなどにより転落防止措置を行う。 ・作業手順を遵守し作業員相互の連絡調整を適切に行う。 ・安全に対する意識を向上させるためリスクアセスメント、KYT等の教育を行う。

【略図・写真】



災害データ検索の活用例

災害データ検索では、キーワードを入力して事例検索を行うこともできます(AND 検索。OR 検索とも可能)。こうした機能も用いた災害データベースの活用例を以下に示します。参考として下さい。

シーン 作業前ミーティングでの指示内容を考えたい

明日、船内での作業があるが、天気予報では、この先数日、雨が降りやすい日が続くとされている。激しい雨に見舞われるおそれもありそうだ。作業前のミーティングで指示する内容の参考としたいので、雨天が関係した本船デッキ上での災害事例を知りたい。

キーワードを入力してください の欄に **雨 デッキ** と入力し AND 検索を選択

事例の一覧を表示。(14件 事例の詳細の一部を以下に掲載)

★災害事例

(事故の型) 転倒 (起因物) 仮設物・建築物・構築物等
(休業見込み) 10日 第10・12胸椎、第1・2・3腰椎横突起骨折

【発生状況】

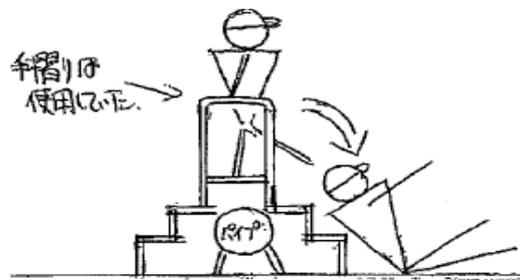
被災者は岸壁に接岸中の本船デッキ上にて合図作業を行っていた。右舷側から左舷側へ移動する際、パイプを乗り越えるための階段(3段)の最上部で足を滑らせて後側へ転倒し、背中を階段部分に強打した。

【原因】

雨が降っている中で雨と油分で階段と安全靴が滑りやすくなっていた。

【対策】

- ・雨の日は滑りやすい状況になることをツールボックスミーティングで周知する。
- ・安全靴に油分が付着した場合はウェス等でふき取ることを指導・徹底していく。



★災害事例

(事故の型) 墜落・転落 (起因物) 荷
(休業見込み) 3ヶ月 左肩鎖骨関節脱臼 左側頭部皮下血腫

【発生状況】

本船デッキ左舷側1本目のコンテナをデッキ上に積んだところで、コンテナ側面にハッチカバー上から梯子をかけ、コンテナ上面に上がって船首側に移動中に、足を踏み外してコンテナ上面から5m直下の甲板通路上に落下して受傷した。

【原因】

- ・コンテナの端に墜落防止の手摺等を設置していなかった。
- ・当時1時間当たり23ミリの雨が降っており、周りが見にくかった。

【対策】

- ・高さ2m以上の場所で作業させる際は墜落防止措置を確実に行わせる。
- ・降雨等の場合の作業について作業中止の基準等を定めておく。

